

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 地芝居大国ぎふウェブサイト保守管理等実施事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部文化伝承課 伝統文化係

電話番号：058-272-1111(内3145)

E-mail：c11148@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,322 千円 (前年度予算額： 1,606 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,606	0	0	0	0	0	0	0	1,606
要求額	1,322	0	0	0	0	0	0	0	1,322
決定額	1,322	0	0	0	0	0	0	0	1,322

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

地芝居(地歌舞伎、文楽・能、獅子芝居)が盛んな本県においても、過疎化や少子・高齢化に伴う地芝居の担い手不足は大きな課題となっている中、新型コロナウイルス感染症の影響は、地芝居の伝承に大きな影響を与えた。

令和2年度に地芝居の担い手や伝統的な芝居小屋、衣裳、道具等をアーカイブ化した上で、映像や写真で紹介するウェブサイトの制作・公開を行ったがコンテンツの内容はまだ不十分である。本県が誇る地芝居の魅力を国内外に広く発信し、本県の地芝居に対する理解の向上、その保存・伝承、並びに誘客促進を図る必要がある。

(2) 事業内容

「地芝居大国ぎふWebミュージアム」の映像・VRコンテンツ等の追加・翻訳及び運用保守業務を委託する。

（３）県負担・補助率の考え方

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が廃止となったため、県単費とする。

（４）類似事業の有無

無

３ 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	1,322	運用保守業務
合計	1,322	

決定額の考え方

４ 参 考 事 項

（１）各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

３ 地域にあふれる魅力と活力づくり

（１）地域の魅力の創造・伝承・発信

①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承

（２）次世代を見据えた産業の振興

④観光産業の基幹産業化

（２）国・他県の状況

国は文化財多言語解説整備事業に着手している。

（３）後年度の財政負担

令和８年度の映像コンテンツ追加・翻訳業務を行った後も、コンテンツの充実、情報の更新、サイト維持管理等、継続した運用保守の必要があるため、引き続き財政負担は必要である。

（４）事業主体及びその妥当性

県が主体となって、本県の地芝居を本ウェブサイト上で積極的に情報発信していくことは、県民の地芝居を含む伝統芸能全体に対する理解の向上、その保存・伝承に寄与する。また、インバウンドを含む誘客促進に繋がる支援としても妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業
☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和2年度に開設した「地芝居大国ぎふWebミュージアム」の映像コンテンツの追加・翻訳及び運用管理、情報発信を行い、本県が誇る地芝居に対する理解の向上を深め、将来的に地芝居及び地芝居団体の保存・伝承及び各公演への誘客促進を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

	事業開始前 (R2)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
① 年平均PV数	0	87,071	30,000	30,000	30,000	435%
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和6年度	取組内容と成果を記載してください。 Webサイトの保守管理業務及び担い手インタビュー1名 R5撮影分担い手インタビューの多言語字幕版作成、公演情報掲載 SNS（Facebook、X（旧Twitter）、Instagram）の更新 地芝居・伝統芸能フェスティバルの公演情報サイトの役割
	指標① 目標：20,000pv 実績：87,071pv 達成率：435%
令和7年度	取組内容と成果を記載してください。 Webサイトの保守管理業務 公演情報掲載 SNS（Facebook、X（旧Twitter）、Instagram）の更新
	指標① 目標：20,000pv 実績：30,956pv（4～9月） 達成率：154%
令和8年度	令和9年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	県内の地芝居全体を紹介するウェブサイトが本サイト以外にはなく、必要である。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 3	令和6年度は、地芝居・伝統芸能フェスティバルの開催もあり、前年比57%増のPV数を記録。SNSのフォロワー数も増加しており、今後も継続的にコンテンツ追加や公演情報提供することでPV数増に繋がると考えている。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	業務委託により効率化が図られている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 ・コンテンツが過去回顧のみであるため、若い担い手が入会したくなるようなコンテンツの整備が必要である。 ・外国語版サイトのさらなるアクセス数増加の方法を検討する必要がある。
--

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内地芝居の火を絶やさず今後もPRするためには、本ウェブサイトの継続は必要である。魅力的なコンテンツを追加することで、PV数の増加に繋げる。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	無形民俗文化財伝承事業費補助金(R6)【文化伝承課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	県、協議会主催の公演をウェブサイト、SNSで広報することで周知を図る。